

外国人患者の受入れ状況に関するアンケート調査の結果について
(平成 28～令和 3 年度対象)

○ 回収状況

回収状況	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度
回答病院数 (機関)	187	235	201	178	112	127
回収率 (%)	57.9	72.5	72.8	71.2	51.4	64.8

- ① これまで、受入れを行っているとは回答した病院数と、実際に受入れを行った実績がともに増加してきていたが、令和 3 年度も、2 年度に引き続き新型コロナウイルスの世界的な蔓延の影響を大きく受けた。

受入れを行っている病院数と受入実績	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度
病院数* (機関)	15	25	30	31	16	16
受入れ実績 (人)	244	346	589	1,099	176	14

※受入れを行う意思はあるものの、実績が無かった病院を含む

- ② 受入れ実績は、「健診・検診分野」・「治療分野」とともに大きく減少している。新型コロナウイルス感染症への対策として実施された入国制限の影響を大きく受けた。

《健診・検診分野》

(人)

国名	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度
中国	114	97	200	401	8	2
ベトナム	8	2	1	119	7	0
インドネシア	0	0	4	38	0	0
ネパール	0	0	0	32	0	0
カンボジア	0	0	0	16	0	0
フィリピン	0	0	0	12	0	0
タイ	0	0	0	11	0	0
モンゴル	0	0	0	3	3	3
バングラデシュ	0	0	0	2	0	0
ブラジル	0	8	0	0	0	0
韓国	0	0	0	0	0	0
アメリカ	0	0	0	0	0	0
小 計	122	107	205	634	18	2

《治療分野》

(人)

国名	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度
中 国	116	206	348	412	112	12
ベトナム	3	12	11	8	10	0
アメリカ	0	1	3	7	0	0
フィリピン	0	0	1	7	1	0
タイ	0	0	2	6	0	0
ブラジル	0	8	1	5	1	0
インドネシア	0	1	9	4	2	0
モンゴル	1	0	0	4	1	0
韓国	0	0	1	2	0	0
香港	0	0	0	2	0	0
インド	0	0	1	1	4	0
フランス	0	1	0	1	0	0
ベルギー	0	0	0	1	0	0
オランダ	0	0	0	1	0	0
オーストリア	0	0	0	1	11	0
ドバイ	0	0	0	1	0	0
シリア	0	0	0	1	0	0
オーストラリア	0	0	0	1	1	0
その他	2	10	7	0	15	0
小 計	122	239	384	465	158	12

- ③ 価格設定は、診療報酬単価と「同じ又はそれ以下」が最も多い点は、変化がない。

(機関)

価格設定	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度
診療報酬単価の						
同じ又はそれ以下	5	12	16	20	8	6
1.1 倍以上 1.5 倍未満	2	1	1	0	0	0
1.5 倍以上 2 倍未満	2	3	2	1	0	0
2 倍以上 2.5 倍未満	4	4	7	7	4	2
(同じ以上)2.5 倍未満	-	1	-	-	-	-
2.5 倍以上 3 倍未満	0	0	0	0	0	0
3 倍以上	2	3	4	3	2	2
小 計	15	24	30	31	14	10

- ④ 診療分野・診療科は、「健診・検診」及び「概ね全分野」共に同程度と
なっている。〈複数回答〉

(機関)

診療分野・診療科	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
健診・検診	7	11	15	14	15	4
概ね全分野	5	10	11	13	15	5
整形外科	2	1	2	1	1	0
放射(陽子)線治療 (外科)	1	2	1	1	1	1
脳神経外科	2	1	1	1	1	0
分娩(産科)	0	1	1	1	0	0
リハビリテーション 科	0	0	1	1	0	0
口腔外科	0	0	1	1	1	1
消化器外科	0	0	1	1	0	0
婦人科	0	0	1	1	0	0
小児科	0	0	1	1	0	0
腎臓内科	1	0	0	1	1	0
精神科	0	0	0	1	1	0
内科	0	0	0	1	2	0
循環器(内)科	4	1	2	0	1	0
消化器(内)科	4	1	1	0	1	0
心臓(血)管外科	3	1	1	0	0	0
歯科	1	0	1	0	0	0
形成外科	0	0	1	0	0	0
眼科	0	0	1	0	0	0
泌尿器科	0	2	0	0	0	0
透析内科	0	1	0	0	0	0
肝臓内科	0	1	0	0	0	0
免疫細胞治療	0	1	0	0	0	0
がん治療	1	0	0	0	0	0
血管外科	1	0	0	0	0	0
ペインクリニック	1	0	0	0	0	0
その他	2	0	0	0	1	0
小計	35	34	43	39	41	11

- ⑤ 体制整備については、機関の数で見ると、「医療通訳を院外から必要に応じて手配」、「契約書、同意書、検査内容説明書等の各種文書の多言語対応」、「国際医療コーディネーターとの連携」が多い。〈複数回答〉

(機関)

受入れに向けた体制整備	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
外国人患者受入窓口(国際診療科等の専門部署・スタッフ)の設置	4 (27%)	5 (20%)	4 (13%)	4 (13%)	2 (5.4%)	2 (6.8%)
多言語に対応した院内表示	8 (53%)	8 (32%)	9 (30%)	8 (26%)	5 (13.5%)	5 (17.2%)
医療通訳を院内のスタッフとして配置	4 (27%)	4 (16%)	4 (13%)	6 (19%)	4 (10.8%)	1 (3.4%)
医療通訳を院外から必要に応じて手配	10 (67%)	13 (52%)	12 (40%)	11 (35%)	5 (13.5%)	4 (13.7%)
多言語に対応した医療従事者(医師・看護師など)の配置	4 (27%)	3 (12%)	7 (23%)	7 (23%)	2 (5.4%)	2 (6.8%)
外国人患者受入れに対応した診療施設、入院施設の設置	3 (20%)	2 (8%)	3 (10%)	3 (10%)	2 (5.4%)	2 (6.8%)
契約書、同意書、検査内容説明書等の各種文書の多言語対応	9 (60%)	8 (32%)	9 (30%)	11 (35%)	6 (16.2%)	4 (13.7%)
情報発信・プロモーション活動	4 (27%)	3 (12%)	7 (23%)	3 (10%)	2 (5.5%)	1 (3.4%)
国際医療コーディネーターとの連携	6 (40%)	12 (48%)	11 (37%)	12 (39%)	5 (13.5%)	4 (13.7%)
国際医療コーディネーター以外の機関(国内外の医療機関、自治体、旅行会社など)との連携	5 (33%)	5 (20%)	8 (27%)	4 (13%)	2 (5.4%)	1 (3.4%)
その他	1 (7%)	2 (8%)	2 (7%)	3 (10%)	1 (2.7%)	3 (10.3%)
小計	58	65	76	72	36	29

※ () は、各年度の受入れ病院数に対する割合

⑥ 提供する業務（サービス）については、機関の数で見ると、「患者情報の入手」、「必要書類の翻訳」、「医療通訳・医療結果翻訳」が多い。＜複数回答＞

(機関)

提供する業務 (サービス)		H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度
事前	患者情報の入手	17 (68%)	17 (68%)	20 (67%)	17 (55%)	8 (57.1%)	7 (70.0%)
	同意書の締結	18 (72%)	18 (72%)	22 (73%)	16 (52%)	7 (50.0%)	5 (50.0%)
	ビザの手配	5 (20%)	5 (20%)	7 (23%)	10 (32%)	6 (42.8%)	5 (50.0%)
	必要書類の翻訳	13 (52%)	13 (52%)	23 (77%)	15 (48%)	8 (57.1%)	8 (80.0%)
	来日搬送の手配	5 (20%)	5 (20%)	6 (20%)	9 (29%)	6 (42.8%)	6 (60.0%)
	航空券・宿泊施設の予約	4 (16%)	4 (16%)	4 (13%)	7 (23%)	4 (28.5%)	3 (30.0%)
滞在	空港・医療機関・宿泊施設の送迎同行	6 (24%)	6 (24%)	7 (23%)	10 (32%)	6 (42.8%)	6 (60.0%)
	医療通訳・医療結果翻訳	20 (80%)	20 (80%)	22 (73%)	17 (55%)	9 (64.2%)	6 (60.0%)
	院内での特別食の提供	10 (40%)	10 (40%)	17 (57%)	14 (45%)	5 (35.7%)	6 (60.0%)
	支払い手続き	15 (60%)	15 (60%)	19 (63%)	18 (58%)	9 (42.8%)	3 (30.0%)
	生活面・観光での支援	3 (12%)	3 (12%)	6 (20%)	7 (23%)	6 (42.8%)	4 (40.0%)
帰国	アフターケアの支援・再診の調整	7 (28%)	7 (28%)	9 (30%)	13 (42%)	6 (42.8%)	6 (60.0%)
小計		123	123	162	153	80	65

※ () は、各年度の受入れ病院数に対する割合